

## 2019年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 ミロク情報サービス 上場取引所 東  
 コード番号 9928 URL <https://www.mjs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 是枝 周樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 寺沢 慶志 TEL 03-5361-6369  
 経営管理本部長  
 定時株主総会開催予定日 2019年6月27日 配当支払開始予定日 2019年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	31,317	13.5	5,167	15.2	5,056	14.2	3,730	29.7
2018年3月期	27,582	5.2	4,485	9.3	4,426	10.4	2,877	10.0

(注) 包括利益 2019年3月期 3,626百万円 (27.5%) 2018年3月期 2,843百万円 (17.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	119.89	112.52	21.7	16.1	16.5
2018年3月期	92.05	88.98	18.5	19.2	16.3

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 △221百万円 2018年3月期 △152百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	38,211	18,058	47.2	584.51
2018年3月期	24,566	16,277	66.2	520.87

(参考) 自己資本 2019年3月期 18,045百万円 2018年3月期 16,269百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	4,105	△3,311	8,956	16,041
2018年3月期	3,392	△3,255	△83	6,290

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00	843	29.3	5.4
2019年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00	1,049	28.4	6.2
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	38.00	38.00		29.0	

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,140	10.4	3,210	8.2	3,220	6.8	2,120	9.0	68.67
通期	34,000	8.6	6,200	20.0	6,200	22.6	4,040	8.3	130.86

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
  - ② ①以外の会計方針の変更： 無
  - ③ 会計上の見積りの変更： 無
  - ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	34,806,286株	2018年3月期	34,806,286株
② 期末自己株式数	2019年3月期	3,933,510株	2018年3月期	3,569,966株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	31,118,800株	2018年3月期	31,256,074株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	28,046	12.0	5,005	15.7	5,141	14.2	3,548	27.8
2018年3月期	25,035	4.8	4,324	13.4	4,504	17.3	2,775	13.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	114.02	107.03
2018年3月期	88.80	85.85

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2019年3月期	36,536		16,960	46.4			549.36	
2018年3月期	23,291		15,351	65.9			491.46	

(参考) 自己資本 2019年3月期 16,960百万円 2018年3月期 15,351百万円

2. 2020年3月期の個別業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期（累計）	15,140	7.7	3,080	1.2	2,070	3.1	67.05	
通期	30,000	7.0	6,000	16.7	4,020	13.3	130.21	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況 ②今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(会計方針の変更) .....	14
(セグメント情報) .....	14
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
4. 個別財務諸表 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	20

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度における国内経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に、設備投資や個人消費が持ち直すなど緩やかな回復が続きました。海外経済においても、米国・欧州、さらにアジア地域の経済は緩やかな回復基調となりましたが、各国の政策動向や貿易摩擦、地政学的なリスクなどにより、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

ソフトウェア業界及び情報サービス業界においては、企業収益の改善を背景に、IT関連投資を含む設備投資の増加が期待されるなど、事業環境は改善傾向にあり、引き続き堅調に推移することが見込まれます。

このような経営環境のもと、当社グループは販売力や製品・サービス力の向上により既存顧客との関係維持、満足度向上を図るとともに、新規顧客の開拓による顧客基盤の拡大とこれらに伴うサービス収入の増大、収益基盤のさらなる強化に努めました。

販売面では、働き方改革やIT導入補助金、消費税軽減税率制度対策、電子申告義務化に向けた実務対応など、お客様の関心の高い分野のセミナーや研修会を全国で開催するとともに、各種総合イベントへの出展や当社主催「MJS ソリューションセミナー&フェア2018」を全国各地で開催し、多くのお客様に主力の製品・サービスを訴求しました。あわせて、当社のブランド力向上のためのテレビCMやウェブマーケティングを継続的に実施するなど、積極的な販売促進、広告宣伝活動を通じて、既存顧客との関係維持及び新規顧客の開拓に努めました。

開発面では、中堅・中小企業向けの主力ERP製品の機能強化に加え、経費精算や勤怠管理などの業務を効率化するクラウドサービス『Edge Tracker (エッジトラッカー)』やクラウド型の会計・給与サービス『かんたんクラウド会計』『かんたんクラウド給与』において、お客様ニーズに即した機能改良を継続的に行いました。また、本年5月より施行された新元号への対応や同10月に予定されている消費税率の引き上げ及び軽減税率制度導入への対応準備を行いました。さらに、クラウドサービス連携基盤『MJS-Connect (エムジェイエス コネクト)』を通して、当社製品と協業先のクラウド請求書管理やPOSレジシステムなどとのAPI連携を実現し、当社製品・サービスの一層のソリューション強化を図りました。

一方、子会社である株式会社MJS M&Aパートナーズにおいては、3,800件超の会計事務所及び40件超の地域金融機関と業務提携を行い、中小企業の経営課題である事業承継問題に対してM&Aの手法を用いた各種サービスを提供しています。

また、子会社Miroku Webcash International株式会社においては、預金者の銀行口座情報取得等の業務を行う上で必要となる電子決済等代行業者の登録を完了し、FinTech (フィンテック) 分野のサービス開発を進めています。

当社グループは、全国の会計事務所及び地域金融機関との協力体制を一層強化し、地域の中小企業における業務効率化や資金繰り、事業承継などの経営課題に対して総合的な経営支援サービスを提供し、地域経済の活性化を共同で推進するとともに、業容拡大を図ってまいります。

このような事業活動により、当連結会計年度の業績は過去最高の売上高となり、利益面においては8期連続の最高益を更新しました。当連結会計年度の業績は、売上高313億17百万円(前年同期比13.5%増)、営業利益51億67百万円(前年同期比15.2%増)、経常利益50億56百万円(前年同期比14.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益37億30百万円(前年同期比29.7%増)となりました。

当連結会計年度の品目別の売上高は以下のとおりであります。

#### (システム導入契約売上高)

ハードウェア売上高は、前年同期比6.7%増の34億3百万円、ソフトウェア売上高は、前年同期比18.8%増の124億40百万円となりました。ユースウェア売上高は、前年同期比17.2%増の38億21百万円となりました。

この結果、システム導入契約売上高の合計は、前年同期比16.2%増の196億65百万円となりました。

※「システム導入契約売上高」は、システム導入契約時の売上高の合計として、ハードウェア、ソフトウェア、ユースウェア(システム導入支援サービス等)の売上高から構成されております。

#### (サービス収入)

会計事務所向けの総合保守サービスであるTVS(トータル・バリューサービス)収入は、前年同期比2.0%増の19億55百万円となりました。ソフト使用料収入は、会計事務所の顧問先企業向けの低価格なソフト使用料収入が伸長し、前年同期比13.2%増の14億85百万円となりました。企業向けのソフトウェア運用支援サービス収入は、新規顧客の開拓によりサービス契約社数が増加したため、前年同期比3.4%増の44億9百万円となりました。ハードウェア・ネットワーク保守サービス収入は、前年同期比2.8%増の13億51百万円、サプライ・オフィス用品は、前年同期比0.5%増の6億65百万円となりました。

この結果、サービス収入の合計は、前年同期比4.2%増の98億67百万円となりました。

※「サービス収入」は、主に継続的な役務の対価となる安定的な収入として、ソフト保守やHW・NW保守サービス、ソフト使用料収入、サプライ・オフィス用品等の売上高から構成されています。

売上高前年同期比較

(単位:百万円、%)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	前期比
	ハードウェア	3,190	11.6	3,403	10.9	213
ソフトウェア	10,469	38.0	12,440	39.7	1,970	18.8
ユースウェア	3,260	11.8	3,821	12.2	560	17.2
システム導入契約売上高	16,921	61.3	19,665	62.8	2,744	16.2
TVS	1,916	6.9	1,955	6.2	38	2.0
ソフト使用料	1,312	4.8	1,485	4.7	173	13.2
ソフトウェア運用支援サービス	4,264	15.5	4,409	14.1	145	3.4
HW・NW保守サービス	1,314	4.8	1,351	4.3	36	2.8
サプライ・オフィス用品	662	2.4	665	2.1	3	0.5
サービス収入	9,469	34.3	9,867	31.5	397	4.2
その他	1,191	4.3	1,784	5.7	593	49.8
合計	27,582	100.0	31,317	100.0	3,734	13.5

②今後の見通し

今後の国内経済の見通しにつきましては、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にある中、政府による各種経済対策等の効果もあり総じて緩やかな回復基調が期待されます。ソフトウェア業界及び情報サービス業界においては、企業収益の改善に伴い、IT投資需要も徐々に拡大することが期待されます。

今後も着実に事業拡大、高収益性を目指すために、2020年3月期においては、新規顧客の開拓による顧客基盤のさらなる拡大を図るとともに、開発体制の抜本改革、グループ経営の強化、BPRによる生産性向上など、グループ全体の経営効率の向上及び経営基盤の強化を一層重視して取り組んでまいります。

2020年3月期の連結業績の見通しは以下の通りです。

	第2四半期連結累計期間	通期
売上高	17,140百万円	34,000百万円
営業利益	3,210百万円	6,200百万円
経常利益	3,220百万円	6,200百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,120百万円	4,040百万円

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は219億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ106億23百万円増加しました。これは主に現金及び預金が97億50百万円、受取手形及び売掛金が5億87百万円及び商品が2億3百万円増加したことによるものであります。

固定資産は162億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億85百万円増加しました。これは主に有形固定資産が75百万円、無形固定資産が32億94百万円増加したことによるものであります。

繰延資産は35百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円増加しました。これは、当連結会計年度より、社債発行費を計上したことによるものであります。

この結果、総資産は、382億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ136億45百万円増加しました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は74億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億13百万円減少しました。これは主に買掛金が2億42百万円、未払法人税等が3億69百万円増加したこと及び短期借入金が18億円減少したことによるものであります。

固定負債は126億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ124億78百万円増加しました。これは主に転換社債型新株予約権付社債が110億51百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、201億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ118億64百万円増加しました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は180億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億81百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益37億30百万円を計上した一方、剰余金の配当に伴い8億43百万円、自己株式の増加により10億円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は47.2%（前連結会計年度末は66.2%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ97億50百万円増加し、160億41百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、41億5百万円の収入（前年同期は33億92百万円の収入）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益55億3百万円、減価償却費9億51百万円がそれぞれキャッシュ・フローの増加要因となり、法人税等の支払額15億81百万円がキャッシュ・フローの減少要因となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、33億11百万円の支出（前年同期は32億55百万円の支出）となりました。これは主として、無形固定資産の取得による支出39億4百万円がキャッシュ・フローの支出となり、投資有価証券の売却による収入10億44百万円がキャッシュ・フローの収入となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、89億56百万円の収入（前年同期は83百万円の支出）となりました。これは主として、短期借入れによる収入48億60百万円、新株予約権付社債の発行による収入110億16百万円がそれぞれキャッシュ・フローの収入となり、短期借入金の返済による支出66億60百万円、自己株式の取得による支出10億円、配当金の支払8億42百万円がそれぞれキャッシュ・フローの支出となったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
自己資本比率	67.8%	70.2%	67.9%	66.2%	47.2%
時価ベースの自己資本比率	113.1%	165.9%	262.8%	404.3%	229.5%
債務償還年数	0.5年	0.5年	0.4年	0.8年	3.3年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	131.2	161.8	371.4	289.2	216.7

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、無利息の転換社債型新株予約権付社債も含めております。
5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（昭和51年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,520,433	16,271,372
受取手形及び売掛金	3,160,239	3,747,408
有価証券	—	100,000
商品	599,116	802,897
仕掛品	339,101	375,371
貯蔵品	34,117	31,732
前払費用	423,368	412,980
その他	269,789	227,443
貸倒引当金	△7,489	△7,132
流動資産合計	11,338,677	21,962,073
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,729,188	2,789,465
減価償却累計額	△1,708,508	△1,759,261
建物及び構築物(純額)	1,020,679	1,030,203
土地	2,857,076	2,888,567
その他	1,267,576	1,332,201
減価償却累計額	△921,149	△951,325
その他(純額)	346,426	380,875
有形固定資産合計	4,224,182	4,299,647
無形固定資産		
のれん	—	25,931
ソフトウェア	1,283,609	2,253,717
ソフトウェア仮勘定	2,955,952	5,258,386
その他	9,455	5,944
無形固定資産合計	4,249,017	7,543,980
投資その他の資産		
投資有価証券	3,798,594	2,938,193
長期前払費用	53,568	55,714
繰延税金資産	170,919	404,255
その他	735,073	975,518
貸倒引当金	△3,360	△3,336
投資その他の資産合計	4,754,796	4,370,346
固定資産合計	13,227,995	16,213,973
繰延資産		
社債発行費	—	35,694
繰延資産合計	—	35,694
資産合計	24,566,673	38,211,741



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,082,366	1,324,592
短期借入金	2,350,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	301,200	552,000
未払金	800,815	810,799
未払費用	445,551	297,314
未払法人税等	906,791	1,275,818
前受収益	1,000,541	1,083,724
賞与引当金	708,635	778,073
返品調整引当金	69,839	38,885
その他	439,635	780,177
流動負債合計	8,105,376	7,491,386
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	11,051,333
長期借入金	97,000	1,542,500
退職給付に係る負債	19,117	16,746
資産除去債務	19,403	19,850
その他	48,329	31,435
固定負債合計	183,850	12,661,865
負債合計	8,289,227	20,153,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金	3,006,660	3,006,313
利益剰余金	12,096,375	14,983,897
自己株式	△2,962,746	△3,962,853
株主資本合計	15,338,670	17,225,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	914,834	818,444
繰延ヘッジ損益	△30	—
為替換算調整勘定	16,430	1,360
その他の包括利益累計額合計	931,235	819,804
新株予約権	76	76
非支配株主持分	7,463	12,871
純資産合計	16,277,446	18,058,490
負債純資産合計	24,566,673	38,211,741

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	27,582,939	31,317,842
売上原価	9,309,681	11,396,582
売上総利益	18,273,257	19,921,260
返品調整引当金戻入額	89,368	69,839
返品調整引当金繰入額	69,839	38,885
差引売上総利益	18,292,786	19,952,214
販売費及び一般管理費		
販売促進費	1,410,095	1,383,660
貸倒引当金繰入額	3,698	1,485
給料及び手当	5,127,825	5,627,248
賞与引当金繰入額	580,093	630,022
退職給付費用	274,337	293,584
その他	6,410,737	6,848,886
販売費及び一般管理費合計	13,806,787	14,784,887
営業利益	4,485,999	5,167,326
営業外収益		
受取利息	8,076	9,793
受取配当金	17,914	24,068
保険配当金	48,005	15,581
受取保険金	12,180	18,177
受取損害賠償金	—	30,000
その他	40,830	44,936
営業外収益合計	127,007	142,557
営業外費用		
支払利息	11,776	21,721
持分法による投資損失	152,325	221,727
その他	22,670	10,015
営業外費用合計	186,772	253,465
経常利益	4,426,234	5,056,419
特別利益		
投資有価証券売却益	379,345	643,186
負ののれん発生益	—	15,832
その他	3,761	2,196
特別利益合計	383,107	661,216
特別損失		
減損損失	65,314	3,421
投資有価証券売却損	3,004	150,000
投資有価証券評価損	435,644	55,037
その他	5,975	5,850
特別損失合計	509,938	214,309
税金等調整前当期純利益	4,299,402	5,503,326
法人税、住民税及び事業税	1,545,475	1,939,945
法人税等調整額	△76,393	△174,453
法人税等合計	1,469,081	1,765,492
当期純利益	2,830,320	3,737,834
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△46,954	6,931
親会社株主に帰属する当期純利益	2,877,274	3,730,903

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	2,830,320	3,737,834
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,496	△96,262
繰延ヘッジ損益	558	30
持分法適用会社に対する持分相当額	16,430	△15,070
その他の包括利益合計	13,492	△111,303
包括利益	2,843,812	3,626,530
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,890,767	3,619,472
非支配株主に係る包括利益	△46,954	7,058

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198,380	3,011,534	10,148,334	△2,468,340	13,889,909
当期変動額					
剰余金の配当			△779,813		△779,813
親会社株主に帰属する当期純利益			2,877,274		2,877,274
自己株式の取得				△729,877	△729,877
自己株式の処分			△149,420	235,471	86,051
連結子会社の増資による持分の増減		△4,874			△4,874
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△4,874	1,948,040	△494,405	1,448,760
当期末残高	3,198,380	3,006,660	12,096,375	△2,962,746	15,338,670

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	918,331	△588	-	917,743	7,267	49,543	14,864,464
当期変動額							
剰余金の配当							△779,813
親会社株主に帰属する当期純利益							2,877,274
自己株式の取得							△729,877
自己株式の処分							86,051
連結子会社の増資による持分の増減							△4,874
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,496	558	16,430	13,492	△7,191	△42,080	△35,778
当期変動額合計	△3,496	558	16,430	13,492	△7,191	△42,080	1,412,981
当期末残高	914,834	△30	16,430	931,235	76	7,463	16,277,446

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,198,380	3,006,660	12,096,375	△2,962,746	15,338,670
当期変動額					
剰余金の配当			△843,380		△843,380
親会社株主に帰属する当期純利益			3,730,903		3,730,903
自己株式の取得				△1,000,107	△1,000,107
自己株式の処分					—
連結子会社の増資による持分の増減					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△347			△347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△347	2,887,522	△1,000,107	1,887,067
当期末残高	3,198,380	3,006,313	14,983,897	△3,962,853	17,225,737

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	914,834	△30	16,430	931,235	76	7,463	16,277,446
当期変動額							
剰余金の配当							△843,380
親会社株主に帰属する当期純利益							3,730,903
自己株式の取得							△1,000,107
自己株式の処分							—
連結子会社の増資による持分の増減							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△347
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△96,390	30	△15,070	△111,430	—	5,407	△106,023
当期変動額合計	△96,390	30	△15,070	△111,430	—	5,407	1,781,043
当期末残高	818,444	—	1,360	819,804	76	12,871	18,058,490

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,299,402	5,503,326
減価償却費	542,453	951,456
減損損失	65,314	3,421
のれん償却額	20,000	4,576
負ののれん発生益	—	△15,832
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,363	△905
賞与引当金の増減額(△は減少)	131,030	52,127
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△19,528	△30,953
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△66	△2,370
受取利息及び受取配当金	△25,991	△33,862
支払利息	11,776	21,721
為替差損益(△は益)	13,501	—
持分法による投資損益(△は益)	152,325	221,727
投資有価証券売却損益(△は益)	△376,341	△493,186
投資有価証券評価損益(△は益)	435,644	55,037
固定資産除売却損益(△は益)	5,975	4,412
売上債権の増減額(△は増加)	11,199	△450,199
たな卸資産の増減額(△は増加)	△145,626	△363,385
仕入債務の増減額(△は減少)	291,408	111,014
その他	△298,441	149,442
小計	5,110,672	5,687,565
法人税等の支払額	△1,718,076	△1,581,758
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,392,595	4,105,807
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△230,070	△230,071
定期預金の払戻による収入	430,068	230,070
有形固定資産の取得による支出	△379,239	△244,420
無形固定資産の取得による支出	△2,689,502	△3,904,034
投資有価証券の取得による支出	△890,672	△156,640
投資有価証券の売却による収入	446,661	1,044,376
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	153,296
貸付けによる支出	△60,000	△90,000
貸付金の回収による収入	60,000	90,000
関係会社貸付けによる支出	△110,000	—
利息及び配当金の受取額	25,988	30,148
その他	141,648	△234,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,255,117	△3,311,597

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,000,000	4,860,000
短期借入金の返済による支出	△4,224,500	△6,660,000
長期借入れによる収入	—	2,230,000
長期借入金の返済による支出	△401,200	△592,395
ストックオプションの行使による収入	79,657	—
新株予約権付社債の発行による収入	—	11,016,755
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△19,950
自己株式の取得による支出	△729,877	△1,000,107
配当金の支払額	△779,116	△842,095
利息の支払額	△11,730	△18,948
その他	△16,239	△16,533
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,005	8,956,725
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	54,472	9,750,936
現金及び現金同等物の期首残高	6,235,891	6,290,363
現金及び現金同等物の期末残高	6,290,363	16,041,300

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い等の適用)

「従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引に関する取扱い」(実務対応報告第36号平成30年1月12日。以下「実務対応報告第36号」という。)等を2018年4月1日以後適用し、従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与する取引については、「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準第8号平成17年12月27日)等に準拠した会計処理を行うことといたしました。

ただし、実務対応報告第36号の適用については、実務対応報告第36号第10項(3)に定める経過的な取扱いに従っており、実務対応報告第36号の適用日より前に従業員等に対して権利確定条件付き有償新株予約権を付与した取引については、従来採用していた会計処理を継続しております。

(セグメント情報)

当社グループは、ソフトウェア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。



(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	520.87円	1株当たり純資産額	584.51円
1株当たり当期純利益金額	92.05円	1株当たり当期純利益金額	119.89円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	88.98円	潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	112.52円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,877,274	3,730,903
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	2,877,274	3,730,903
期中平均株式数(千株)	31,256	31,118
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	△636	△3,661
(うち受取利息(税額相当額控除後)(千円))	(—)	(△2,543)
(うち連結子会社の潜在株式による調整額(千円))	(△636)	(△1,117)
普通株式増加数(千株)	1,071	2,006
(うち新株予約権(千株))	(1,071)	(950)
(うち転換社債型新株予約権付社債(千株))	(—)	(1,056)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	連結子会社の新株予約権2種類 (新株予約権の数3,800個)	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,081,932	14,281,012
受取手形	117,481	127,908
売掛金	2,692,939	3,139,651
有価証券	—	100,000
商品	592,970	800,911
仕掛品	242,773	317,425
貯蔵品	33,322	30,712
前渡金	150,193	135,245
前払費用	421,643	420,874
関係会社短期貸付金	24,200	56,640
その他	90,443	53,108
貸倒引当金	△7,489	△6,561
流動資産合計	9,440,412	19,456,928
固定資産		
有形固定資産		
建物	793,260	781,211
構築物	11,065	9,723
工具、器具及び備品	301,489	333,847
土地	2,777,233	2,777,233
リース資産	30,690	16,143
有形固定資産合計	3,913,739	3,918,159
無形固定資産		
ソフトウェア	1,188,248	2,169,375
ソフトウェア仮勘定	2,930,340	5,333,843
その他	7,212	3,790
無形固定資産合計	4,125,801	7,507,009
投資その他の資産		
投資有価証券	3,430,589	2,732,673
関係会社株式	1,462,327	1,645,071
関係会社長期貸付金	55,800	—
破産更生債権等	2,779	2,749
長期前払費用	93,616	53,895
繰延税金資産	82,313	266,903
その他	686,357	920,415
貸倒引当金	△2,585	△2,561
投資その他の資産合計	5,811,197	5,619,147
固定資産合計	13,850,738	17,044,316
繰延資産		
社債発行費	—	35,694
繰延資産合計	—	35,694
資産合計	23,291,150	36,536,940

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,074,564	1,173,217
短期借入金	2,350,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	301,200	537,000
リース債務	15,542	12,859
未払金	704,454	749,684
未払費用	414,689	256,286
未払法人税等	855,000	1,204,647
未払消費税等	59,266	215,588
前受金	146,868	271,527
預り金	129,706	139,986
前受収益	990,876	1,065,959
賞与引当金	708,222	760,405
返品調整引当金	69,839	38,885
その他	2,712	2,610
流動負債合計	7,822,944	6,978,658
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	11,051,333
長期借入金	97,000	1,540,000
リース債務	17,239	4,379
その他	2,485	2,340
固定負債合計	116,724	12,598,053
負債合計	7,939,668	19,576,711
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,198,380	3,198,380
資本剰余金		
資本準備金	3,013,389	3,013,389
資本剰余金合計	3,013,389	3,013,389
利益剰余金		
利益準備金	206,924	206,924
その他利益剰余金		
別途積立金	4,985,000	5,985,000
繰越利益剰余金	5,997,423	7,702,147
利益剰余金合計	11,189,348	13,894,072
自己株式	△2,962,746	△3,962,853
株主資本合計	14,438,371	16,142,988
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	913,140	817,240
繰延ヘッジ損益	△30	—
評価・換算差額等合計	913,110	817,240
純資産合計	15,351,482	16,960,228
負債純資産合計	23,291,150	36,536,940

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高		
商品売上高	4,862,286	5,045,005
ソフトウェア製品売上高	14,888,104	17,650,041
保守売上高	5,285,179	5,351,068
売上高合計	25,035,570	28,046,115
売上原価		
商品期首たな卸高	617,803	592,970
当期商品仕入高	3,634,567	3,971,407
合計	4,252,370	4,564,377
商品他勘定振替高	377,163	362,958
商品期末たな卸高	592,970	800,911
商品売上原価	3,282,237	3,400,507
ソフトウェア製品期首たな卸高	227,047	93,875
当期ソフトウェア製品製造原価	3,684,444	5,288,650
合計	3,911,492	5,382,525
ソフトウェア製品期末たな卸高	93,875	250,977
ソフトウェア製品売上原価	3,817,617	5,131,548
保守売上原価	615,100	645,392
売上原価	7,714,955	9,177,448
売上総利益	17,320,615	18,868,667
返品調整引当金戻入額	89,368	69,839
返品調整引当金繰入額	69,839	38,885
差引売上総利益	17,340,144	18,899,620
販売費及び一般管理費	13,015,272	13,894,471
営業利益	4,324,871	5,005,148
営業外収益		
受取利息	2,810	5,932
有価証券利息	6,227	5,667
受取配当金	109,234	74,151
受取保険金	12,180	18,177
受取損害賠償金	—	30,000
その他	83,450	33,788
営業外収益合計	213,903	167,717
営業外費用		
支払利息	11,776	22,313
支払手数料	8,107	5,426
為替差損	13,501	—
その他	1,225	3,487
営業外費用合計	34,610	31,227
経常利益	4,504,164	5,141,638

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	379,345	643,186
その他	1,168	—
特別利益合計	380,514	643,186
<b>特別損失</b>		
減損損失	5,314	3,421
関係会社清算損	125,461	—
関係会社株式評価損	154,363	352,755
投資有価証券売却損	3,004	150,000
投資有価証券評価損	433,152	54,667
その他	4,979	492
特別損失合計	726,276	561,338
税引前当期純利益	4,158,402	5,223,487
法人税、住民税及び事業税	1,430,011	1,817,662
法人税等調整額	△47,016	△142,279
法人税等合計	1,382,995	1,675,383
当期純利益	2,775,407	3,548,104

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金		利益剰余金 合計
当期首残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	4,485,000	4,651,250	9,343,175	△2,468,340
当期変動額								
別途積立金の積立					500,000	△500,000	—	
剰余金の配当						△779,813	△779,813	
当期純利益						2,775,407	2,775,407	
自己株式の取得								△729,877
自己株式の処分						△149,420	△149,420	235,471
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	500,000	1,346,172	1,846,172	△494,405
当期末残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	4,985,000	5,997,423	11,189,348	△2,962,746

	株主資本	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	13,086,604	917,031	△588	916,443	7,267	14,010,315
当期変動額						
別途積立金の積立	—					—
剰余金の配当	△779,813					△779,813
当期純利益	2,775,407					2,775,407
自己株式の取得	△729,877					△729,877
自己株式の処分	86,051					86,051
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△3,891	558	△3,333	△7,267	△10,600
当期変動額合計	1,351,767	△3,891	558	△3,333	△7,267	1,341,166
当期末残高	14,438,371	913,140	△30	913,110	—	15,351,482

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		自己株式	
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			利益剰余金 合計
					別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	4,985,000	5,997,423	11,189,348	△2,962,746
当期変動額								
別途積立金の積立					1,000,000	△1,000,000	-	
剰余金の配当						△843,380	△843,380	
当期純利益						3,548,104	3,548,104	
自己株式の取得								△1,000,107
自己株式の処分								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	1,000,000	1,704,723	2,704,723	△1,000,107
当期末残高	3,198,380	3,013,389	3,013,389	206,924	5,985,000	7,702,147	13,894,072	△3,962,853

	株主資本	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	14,438,371	913,140	△30	913,110	-	15,351,482
当期変動額						
別途積立金の積立	-					-
剰余金の配当	△843,380					△843,380
当期純利益	3,548,104					3,548,104
自己株式の取得	△1,000,107					△1,000,107
自己株式の処分	-					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△95,899	30	△95,869		△95,869
当期変動額合計	1,704,616	△95,899	30	△95,869	-	1,608,746
当期末残高	16,142,988	817,240	-	817,240	-	16,960,228